



2018
No.331 10月号

News

全国整備工場の皆様へ
NGP組合員200拠点がお届けする
お役立ち情報

2018年10月19日発行
■発行責任者／佐藤幸雄 ■編集・制作／(株)プロトリオス
■発行／(株)NGP 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F TEL03(5475)1200

定価／1部30円

日整連、第45回「整備需要等の動向調査」を発表

入庫台数、売上高、景況感ともに悪化

日本自動車整備振興会連合会（日整連）は9月11日、第45回「整備需要等の動向調査」の集計結果を発表しました。調査は2018年7月時点のもので、全国の専門認証243、専門指定395、ディーラー指定294の計932工場から回答を得ています。

それによると、2018年1～6月の総整備売上高DI*は-18.6で、前期（2017年7～12月、-9.5）に比べて9.1ポイント低下しています。業態別に見ると、専門認証は2.3ポイント低下し-29.2、専門指定は14.3ポイント低下し-17.2、ディーラーは8.1ポイント低下し-11.9でした。

同期の総入庫台数DIは-22.6で、前期（-12.7）に比べて9.9ポイント低下しています。業態別では専門認証が-29.3と0.2ポイント上昇した一方、専門指定は20.3ポイント低下し-21.8、ディーラーは6ポイント低下し-18.4となりました。

全体合計の両DIがともに低下した要因

について日整連は「経済指標によると景気は緩やかな回復基調で推移しており、自動車整備関連の消費支出も増加していることから、整備需要のベースとなる継続検査台数が前期に引き続き減少したことにより、おもに車検整備の売上高が減少」と分析しています。

2018年7～12月期の予想総整備売上高DIは-22.8で、前期（2018年1～6月、-25.0）に比べて2.2ポイント上昇しています。業態別に見ると、ディーラーは21ポイント上昇し-5.1となりましたが、専門認証は1.2ポイント低下し-36.2、専門指定は10.6ポイント低下し-27.6でした。

同期の予想総入庫台数DIは-23.3で、前期（-25.9）に比べて2.6ポイント上昇しました。業態別では、専門認証が2ポイント低下し-36.6、専門指定が9.3ポイント低下し-27.1、ディーラーが20.9ポイント上昇し-7.2でした。

両DIともに専門事業者で低下、ディーラーで上昇している理由について、日整連は「専門事業者は、景気の先行きを不安視して業績低下を予想したものと推測されます。ディーラーの上昇要因としては、来期継続検査台数の増加が見込めるためでしょう」との見解を示しています。

整備業界全体の景況感DIは-51.4で、前回（-49.3）より2.1ポイント低下しました。業態別では、専門認証が7.1ポイント上昇し-55.2、専門指定が8.6ポイント低下し-52.9、ディーラーが1ポイント低下し-46.3となっています。

今回の調査で景況感が「やや悪い」、「かなり悪い」と回答した事業者は59.4%を占めており、依然として過半数以上の事業者が景気を悪いと感じていることが示される結果となりました。

第45回「整備需要等の動向調査」集計結果

		直近半年間の実績		今後半年間の業績予想	
		総整備売上高	総入庫台数	総整備売上高	総入庫台数
専門認証	プラス成長（%）	17.3	16.0	13.6	14.4
	マイナス成長（%）	46.5	45.3	49.8	51.0
	DI	-29.2	-29.3	-36.2	-36.6
専門指定	プラス成長（%）	23.8	20.5	15.7	15.9
	マイナス成長（%）	41.0	42.3	43.3	43.0
	DI	-17.2	-21.8	-27.6	-27.1
ディーラー	プラス成長（%）	35.4	29.6	33.3	34.0
	マイナス成長（%）	47.3	48.0	38.4	41.2
	DI	-11.9	-18.4	-5.1	-7.2
合計	プラス成長（%）	25.8	22.2	20.7	21.2
	マイナス成長（%）	44.4	44.8	43.5	44.5
	DI	-18.6	-22.6	-22.8	-23.3

*DI=プラス成長（景況感DIでは「かなり良い」+「やや良い」）と回答した事業者の割合 - マイナス成長（景況感DIでは「かなり悪い」+「やや悪い」）と回答した事業者の割合

		景況感
専門認証	かなり良い（%）	0.8
	やや良い（%）	7.8
	やや悪い（%）	46.5
	かなり悪い（%）	17.3
	DI	-55.2
専門指定	かなり良い（%）	0.3
	やや良い（%）	6.3
	やや悪い（%）	49.1
	かなり悪い（%）	10.4
	DI	-52.9
ディーラー	かなり良い（%）	0.0
	やや良い（%）	9.5
	やや悪い（%）	45.9
	かなり悪い（%）	9.9
	DI	-46.3
合計	かなり良い（%）	0.3
	やや良い（%）	7.7
	やや悪い（%）	47.4
	かなり悪い（%）	12.0
	DI	-51.4

プロ使用にも耐える 幅広い製品・サービスを紹介

日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会は8月23～25日の3日間、幕張メッセ（千葉県千葉市）で第54回ジャパンDIYホームセンターショー 2018を開催しました。今年は「探そう！明日を変える暮らしのヒント」をテーマに、既製品にはない、DIYユーザーが創意工夫し自分らしい生活を作

り上げる手がかりを提案することを狙いました。

同展は、ホームセンターで取り扱う商品約20万点が集まるDIY製品の総合展です。出展各社は、一般ユーザーに対してはもちろん、各種業界関係者に対しても製品の利活用を提案しました。

またDIY工具やキットを用いて小物を作る各種ワークショップなども開かれ、盛り上がりを見せています。

出展者数は488社（昨年は475社）。来場者数は10万1,797人（昨年は11万769人）でした。



本田技研工業

カーメーカー唯一の出展。生活に密着した製品イメージを持つN-VAN（JJ1・2系）をDIYに使うシチュエーションで紹介された。展示車両は一般的なシートアレンジや室内空間の広さだけでなく、ツール類の積み降ろし性や、リヤ内装部に設けられたボルト穴を使って棚やフックが簡単に取り付けられるなど、DIYを趣味にするユーザー層を意識した提案が注目を集めた



イチネンケミカルズ

ガラスの油膜除去と曇り止めが同時にできる「クリンビュー SWIFT AND TIDY」を中心に紹介



エンバイヤ自動車

同社が取り扱うウィンドウコーティング剤やドライブレコーダー、補助ミラーなどを提案した



京都機械工具

締め付けトルクを締め付け対象と同軸で計測し、リアルタイムで計測管理できる「トレスス」を紹介



呉工業

凍結浸透潤滑剤、水溶性パーツクリーナー、磁力でボルトなどを付けられる指サックといった整備に便利な商品を展示



スター電器製造

溶接機を使ったワークショップを通じて溶接の楽しさをPR。ノズル清掃ができる「溶接ラジペン」を展示



ソフト99 コーポレーション

ファブリック内装をシミ、臭いから保護する「クロスバリア」を実演。水と油をはじく効果が注目を集めた

「自動車点検整備推進運動」強化月間スタート

動画配信サイトなどを活用し、定期点検整備の重要性を訴求

国土交通省及び自動車関連31団体で構成される自動車点検整備推進協議会は、9・10月の2ヵ月間を「自動車点検整備推進運動」強化月間として、カーオーナーに対して適切な点検・整備の実施を呼びかけています。

同運動では重点項目として、①女性、若者（10～30代）の自動車ユーザーへの点検・整備の啓発、②大型車の車輪脱落・火災事故防止のための重点点検の実施、③エコ整備（点検・整備によるCO₂削減効果）の啓発、④地域の課題解消に向けた独自の取り組みの4つを設定しました。ポスターやチラシ、乗合バス事業者の協力の下、路線バスに横断幕を掲示するなどの取り組みを行っています。

また強化月間中、自動車点検整備推進キ

ャラバンカーで全国5都市を回り、日常点検や定期点検整備の重要性についての啓発運動を行う様子を動画サイトで配信する「点検ふたり旅」と題したプロモーションを展開しています。9月2日にはお台場ダイバーシティ東京・フェスティバル広場（東京都江東区）で「平成30年度自動車点検整備推進運動～全国5都市を走る自動車点検整備推進運動キャラバンカー出発式～」を開催しました。

この日は、キャラバンカーに乗る整備士の資格を持つYouTuberの紹介と出発式のほか、お笑いコンビのガリットチュウをゲストに招いて、第21回全日本自動車技能競技大会優勝者である塩田モータース商会・塩田雄基氏、須永圭則氏による日常点検作業のデモンストレーションを行いました。



キャラバンカー出発式の様子

た。ガリットチュウ・福島善成氏は、「父が50年以上整備士をしています」と話し、「モノマネをする際は毎日チェックをしています。車の点検も同じように毎日行うことが重要です」と日常点検の重要性をPRしました。

出席した国土交通省自動車局整備課・平井隆志課長は、「車の日常点検・整備の重要性を伝えていくことで、カーユーザーの方々に安全な車に安心して乗っていただくとともに高い燃費性能を維持し、環境を守っていただきたい。そして、これらの取り組みを通して2020年のオリンピック・パラリンピックでは、日本は世界で一番安全で環境にやさしい自動車社会だと世界に発信していきたいです」と挨拶しています。

国土交通省、自動車整備技能実習ガイドラインを策定

制度が適切に運用される環境の確保を目指す

国土交通省はこのほど、外国人技能実習生が習得すべき作業や監理団体及び受け入れ先が配慮すべき事項、実習生の保護に関する事項をまとめた「自動車整備技能実習ガイドライン」を策定しました。

自動車整備においては、2016年4月より外国人技能実習制度の対象職種として追加されました。今年3月に公表された調査結果によれば、2017年末時点で自動車整備の技能実習生は256人、受け入れ先は128社に上っています。技能実習制度が適切に運用される環境を確保するため、国土交通省では関係省庁や監理団体、整備工場などから構成される「外国人技能実習制度自動車整備事業協議会」を組織し、2月から計3回協議会を開催しました。そこでの議論や技能実習制度実態調査の結果を踏まえ、ガイドライン策定に至っています。

技能実習中の事故や、実習生の不適切な取り扱いを防ぐためには、実習現場での知

識・技能の習得レベルの標準化が不可欠です。同ガイドラインでは、技能実習制度の趣旨の理解と周知徹底を促すとともに、受け入れ体制の確保、管理費の適正な取り扱い、研修生の適切な選抜といった受け入れ段階での注意点や、保証金の適正化、不適切な管理の禁止、労働関係法規の遵守といった受け入れ中のルールについて定義し

ました。また、グレーゾーンに該当する行為を極力排除すべく、不正行為に該当するものを明確化・細分化しています。

今後は、ガイドラインの活用状況及び技能実習の実態調査が行われる予定です。国土交通省では来年度以降も同協議会を継続開催し、技能実習の適正化に向けて引き続き取り組む方針を明らかにしています。

NGP 今月のCO₂削減量



リユース部品利用に伴うCO₂削減量

平成30年8月： **2,571t**

※自動車リサイクル部品産業共同研究会在、「自動車リサイクル部品による環境負荷低減効果の研究」の結果をもとに、NGPが販売したリユース部品の90品目（左右ある部品を含む）と115品目を対象に算出した数値です。



リターナブル梱包材利用に伴うCO₂削減量

平成30年8月： **2.5t**

※リターナブル梱包材の利用に伴う削減効果はNGP協同組合独自のCO₂排出量削減の取り組みです。段ボールに代えて、専用梱包材を繰り返し使用することを前提に削減効果を算出しております。

NGP組合員 かわら版

第21回ハイブリッド・次世代技術セミナーを開催 各種装置を取り扱うために 必要となる知識・技能を習得

第21回ハイブリッド・次世代技術セミナーが9月25～27日の3日間、(株)あいおいニッセイ同和自動車研究所東富士センター（静岡県裾野市）で開催されました。

同セミナーは、ハイブリッドカーやEV（電気自動車）、PHV（プラグインハイブリッド車）など、高電圧バッテリー搭載車の分解整備を行う上で、感電事故

を防ぐため労働安全衛生法で受講が義務付けられている「低圧電気取扱業務特別教育」に加えて、近年急速な進化を遂げている先進安全技術に関する基礎知識や、各種センサーの調整及び点検方法を学ぶためのものです。

3日間の研修を終えた(株)板木パーツの三枝透さんは「ハイブリッドカーの特性や、各メーカーの考え方などを学ぶこ



とができました。また技術の進歩の早さに驚きました。今回の講習は現場の安全対策としてはもちろん、車社会の現状を知る上でも生産に携わるスタッフは皆受講すべきだと感じました」と、講習を通じて得た技術・知識の重要性を実感していました。

「NGP年末ジャンボキャンペーン2018」絶賛開催中！！ ご応募お待ちしております！



皆様から大変なご好評をいただいております「NGP宝くじキャンペーン」の第4弾、「NGP年末ジャンボキャンペーン2018」が、只今絶賛開催中です。キャンペーン期間は9月1日～11月30日までの3ヵ月間です。

期間中NGPのリサイクル部品に添付されるギャランティシールを3枚集め、

応募用はがきに貼り付けて応募いただくと、抽選で合計1,000名の方に「年末ジャンボ宝くじ」をプレゼント致します。

応募用紙は各NGP組合員より皆様に配布するほか、当組合Webサイト（<http://www.ngp.gr.jp/>）からダウンロードすることも可能です。

なお、ギャランティシールの下側に付

いているベルマークは、必ず切り離してからご応募下さい。切り離したベルマークは近隣の学校にご提供いただき、地域社会への貢献にご活用いただければ大変嬉しく思います。

お一人様何口でもご応募いただけます。皆様からのご応募を心よりお待ちしております。

プレゼントクイズ

Q. これは、
どの車種の一部？



クイズに正解した方の中から、抽選で3名様にクオカード1万円分をプレゼント！

下記の応募用紙に解答と必要事項を記入して、FAXにて「プレゼントクイズ」係までお送りください。ご応募の締め切りは11月25日到着分までとさせていただきます。正解はNGP12月号にて発表いたします。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

■下記の応募用紙に解答と必要事項を記入しFAXをお送りください。FAX 番号はお間違えないようお願いいたします。

「プレゼントクイズ」係 応募用FAX番号 03-5475-1209

解答	お名前	職業	電話番号	年齢	性別
				歳	男・女
住所：〒					
NGPニュースで取り上げてほしいテーマ：					

※ご記入いただいた内容は賞品の抽選・通知・発送のほか、今後の本サービスの参考とするためにのみ使用させていただきます。

組合員情報変更

支部	会社名	変更内容	変更後	変更日
北海道	釧路オートリサイクル株式会社	移転	〒084-0925 北海道釧路市新野24番地1084 TEL0154-57-3718 FAX0154-57-3739	30年10月1日
北陸	津田鋼業株式会社 (変更後は株式会社リトラス パーツセンター)	会社名 会社代表	株式会社リトラス パーツセンター 代表取締役 津田 猛	30年10月1日

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209
<http://www.ngp.gr.jp/>

株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201
<http://www.ngp.co.jp/>